

健康平和研究 24年第1章 歩み

わかりやすく！ 1 根源から！ 3 令和日本
国憲法案 5 総合活動報告など 8

24年1月22日号より

(や＝山田 学)〔☆☆☆わかりやすく！☆☆
☆☆

令和6年能登半島地震にて、亡くなられた方がたに、謹んで、お悔やみ申し上げます。被害にあはれた方がたに、謹んで、お見舞ひ申し上げます。

＊

昨年12月7日朝、わが母 山田ことぢが93歳にて永眠しました。新年のごあいさつを控へさせていただきます。母は12月1日にワクチン接種したところ、翌日突然、呼吸困難となった。それが、持病の心臓弁膜症に悪影響を、与へたのかもしれない。

＊

ご縁があり、わたしどもが扱ふ〈TQ技術〉(https://tsugie.net 参照)について、「若い女性にわかりやすい説明」に、徹底努力すべしと、あれこれ試みてをります。まづわたしが、〈未知を拓く〉(A4 4枚)

<http://www.jomaca.join-us.jp/hiraku.pdf>

を、書いてみました。(今月のJOMONあかのみサイト〈健康平和研究〉画面にて公開)ご縁にて事前に諸注意点も指摘され、それを

活したつもりではあります。たとへば、やまとことばの発声の表記として、むしろ、千年間自然に、変らずに持続した旧かなづかひのはうが、理にかなつてゐると、わたしはひろく深く、考へてをります。が、その考へが社会にひろまる前に、いきなり旧かなづかひを人びとにぶつけてみても、敬遠されがちである…。ので、今回は、断腸の想ひ(?)にて、新かなづかひとしました。

ご縁にて、この文章を吟味しはじめてくださつてゐますが、まだまだ、工夫の余地があるやうです。順次、更新してまいります。

みなさまからも、ご意見があれば、ぜひに、耳を傾けさせていただきます。

TQ技術運動の象徴となる、中心商品が、満足に開発されてゐれば、人びとにわかりやすい。この数年間、その中心商品の開発を、求めてはきたのですが、実現できてゐません。なにより、体感商品ですから、ことばのみにてご紹介することに、限界もあるかもしれません。満足できる中心商品を開発し、体感しあふ仲間づくりをしたいと、あの手この手にて、求めてはをります。

1992年夏、〈TQ技術〉発明者である実父・山田俊郎から、ひろく深い話を聴かされ、この〈TQ技術〉が、人間社会の過去・現在・未来において、どういふ位置にあるのか、30年以上、わたしは徹底調査してまいりました。なにより、生命の本質にかなり迫るこの技術が、決して悪用されぬやう、準備する必要もある。

ので、決して口先だけではない、人間社会が地道に着実に平和化してゆく、まさに〈狭き門〉をも、真剣に追求してまいりました。TQ技術運動の半分は、まさにこの〈狭き門〉を追求する努力、と言つても、言ひすぎではないと、わたしは想ひます。

〈TQ技術〉は、一般民衆(とくに若い女性ら)が、体感しあふことをもつて、実は、今の人間社会の〈未熟さ〉を、指摘してしまふことが、本質です。ですから、あくまでも誇り高い精神にて、無理のない無駄のない、商品と説明を、開発してまいりたいと、想ひます。もとより山田 学は、みづからの能力の限界に、敏感です。ひろく深いさまざまなお立場の方がたからのお声に、真剣に向き合せていただきます。

2024年、令和6年こそを、〈TQ技術〉が着実に離陸する、TQ元年と意識し、気づく限りの前進をさせていただきます。]

24.6.11.より

(や)〔☆☆☆根源から！☆☆☆☆事情により、サイト更新を少し早めさせていただきました。今月は、根源からの提案をさせていただきます。

JOMONあかのみサイト「店頭」画面に追加。

〈はるかな健康平和へ

の祈り〉

ひとりひとり迷ひの近代から脱出する提案

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/inori_fine.pdf

本文 (7枚) <http://www.jomaca.join-us.jp/inori.pdf>

わたしには、9名の師があります。わたしにとつては、おそれ多い方がたばかりであり、師らによる用語を、なるべく尊重してまわりました。

が、今回、そのままでは、9名の師らがまともには統一されない、結果として、師らに失礼なのかもしれぬと、ひろく深く想ひました。ので、すべてを 山田学独自の用語 に、更新させていただきました。

そのやうに統一させていただいた、根源からの提案です。

16世紀からの近代化が、今、みづからくづれゆくのは、時間の問題と想はれます。この混乱から、脱出する道は、あるのか。

あります。

日本人ばかり9名の師らを、統一させていただいた、わたしの 解答 です。

ひとりひとり、迷ひの近代から、脱出する提案です

超近代への必然とは？

実は意外に近くにある、悠久壮大な物語のはじまり、なのです。

誇り高き開拓の情熱を！

〈はるかな健康平和への祈り〉は、人民すべ

ての健康平和欲のために、今の常識を超えます。

無の境地とは、どういふものか？

縄文風平和とは、どういふことか？

健康平和な地球表面統一を追求します。

人間の歴史の本質を、ふりかへり、諸国家の攻防の時代の、終末を祈ります。

なによりも、地球の未来のために、〈**根**

源からのまじめさ〉を、

無理なく、無駄なく、おすすめします。

＊

腰を据ゑ、味読していただけますでせうか。

なにか感ずるところあれば、まはりの方がとも、話しあつていただけますでせうか。

むろん、みなみなさまからの、あらゆるご感想、ご質問、ご意見などに、真摯に、応接させていただきます。]

24.9.11.より

(や)[☆☆☆令和日本国憲法案☆☆☆今月も、根源からの提案をさせていただきます。

JOMONあかでみいサイト「店頭」画面に追加。

民衆風に自立日本国を

創始する

『令和日本国憲法案』

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo_fine.pdf

本文 (14枚) <http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo.pdf>

戦争といふものは、見たくない…………

【日本国が国際平和へ貢献する、日本文明への道】を、どう歩みうるか。

失はれた三十年以上といふ、ひと世代。

しかし、拜金主義には、躍^{をど}らされすぎず、日本民族として〈なにか大切なもの〉を、無意識に、準備してきたのではないでせうか。

この『令和日本国憲法案』が、いよいよ日本文明の開化へ、刺激となりうるでせうか。

日本国の方針の論理と、なりえてゐるでせうか。

この6月に公開した、〈超近代開拓運動〉。(以下を参照)

〈はるかな健康平和への祈り〉

ひとりひとり迷ひの近代から脱出する提案

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/inori_fine.pdf

本文 (7枚) <http://www.jomaca.join-us.jp/inori.pdf>

〈超近代開拓運動〉を、日本国において具体化する、応用問題の解が、『令和日本国憲法案』なのです。

さて、〈超近代開拓運動〉として理想の政党を準備するには、時間がかかります。山田学は、次善策として、ある既成政党を応援してをります。

が、与野党問はず、令和日本国憲法案の全部または一部に、賛同してくださる政党様には、

公開あるいは非公開にて、より詳しい解説および討論をさせていただきます。

公開メール arigatou@image.ocn.ne.jp へ、お気軽にご連絡いただけますか。

＊

諸民族の自立と協同のために、まづ日本国民がどう協同していきうるか。

諸政党あるいはその再編が、どう協同していきうるか。

現行憲法について「神学論争」してゐる場合ではない。

むしろ縄文時代からの民衆の本音にて、はじめて、〈自立日本国〉を創るべし。

この『令和日本国憲法案』を起草するにあたり、その真剣なる実行のため、残念ながら、今の学界の主流でございませぬが、以下の著者を中心に、学ばせていただきました。

ただし、憲法案起草に関し、これらの著者に、一切の責任はございませぬ。

日本社会が将来において、人間社会の歴史に誇るべき、珠玉の国家論体系。＝滝村隆一
人間社会史の水面下における、日本民族の皇統のご活躍について。＝落合莞爾

世界経済についての予想。＝吉田繁治

＊

米国も、中国も、経済や政治の大きな変動が、遠くないと予想される、今であるからこそ、この令和日本国憲法案への憲法改定は、まさ

に**急務**であると、考へます。]

24.10.14.より

(や) [☆☆☆総合活動報告など☆☆☆☆米国株式市場が、今のまま続くと、思つてゐる人も、多いのかもしれない。

が、増田悦佐先生が、さまざまデータをもとに、『米国株崩壊前夜詐欺まがいの循環取引疑惑でアメリカ金融市場は壊滅する!』(ビジネス社2024年10月)と、警告しました。

<https://www.honyaclub.com/shop/g/g21031731>

この警告をまともに受け止めると、いよいよ資本制社会は、〈世も末〉状態です。

まづ、今の「新分野」は、虚構なのではないか。]

(『米国株崩壊前夜』191ページより) [怖いのは、こうして再生可能エネルギー、EV、生成AIといった明らかに人類全体の経済を豊かにするより貧しくする「新分野」の将来がバラ色だといった虚構で固めたアメリカの株高が、今や全世界の金融業界を牽引していることだ。]

(や) [しかも、違法・脱法まで、疑はれる…]

(同220ページより) [巨大な時価総額を誇るハイテク大手なら違法行為・脱法行為やり放題という認識は、少なくともいわゆる先端産業の実態について多少は知識のある人たちに共有されているはずだ。こうした企業の横暴を本気で追及し、暴露すれば大勢の

有権者から好感をもって迎えられることは確実だ。]

(や) [米国の、経済や政治の大きな変動は、遠くない。一方、別のかたちにて、中国の、経済や政治の大きな変動も、遠くない。日本人として、この厳しい情勢を正視し、賢明に対応することが、まさに**急務**です。

なので先月、次を公開いたしました。

民衆風に自立日本国を創始する

『令和日本国憲法案』

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo_fine.pdf

本文 (14枚) <http://www.jomaca.join-us.jp/kenpo.pdf>

これについて強調したいことは、後述します。続いて今月、JOMONあかでみいサイト「店頭」画面にて、次を公開いたしました。

〈次の時代への民衆風教育〉

UFOや異星人を迎へる準備まで

表紙 http://www.jomaca.join-us.jp/kyouiku_fine.pdf

本文 (11枚) <http://www.jomaca.join-us.jp/kyouiku.pdf>

意外にも、学問(本質論)の世界史の軸への、まともな継承が、今の学界とも別に、日

本民衆の一部にこそ、ありました。

次の異質な時代を生きる、かはいいい子や孫らのため、横浜市発の、この**総合的な流れ**が、万民にひろがることを、切望いたします。

ICT（情報通信技術）について、今のSNSなどの短所（衆愚的民主）とは、正反対への、希望を！

古代ギリシャの学問史にたとへれば、ソフィスト（詭弁論者）から、ソクラテス・プラトン・アリストテレス（本質論者）への発達が、必要であり、必然である。

渾沌から秩序へ。

マルクス、エンゲルスより視野のひろい、未来展望とは？

〈諸民族の自立と協同〉へ、日本民族の純情さを、活す。そのためにも、日本の地域づくりのあり方を、転換させる。

そして、山田 学による、**近・現代の数学・物理学・生理学の修正**とは？

〈核廃棄物を百年以内に根本処理できる、唯一の技術〉とは？

次の異質な時代を生きる、若い世代のこころ

に、この山田 学からの総合活動報告が、どう映りますでせうか？

さて、先月公開の憲法案についても、補足解説しておきます。

これからの日本国こそが、国際平和へ貢献しうる。

わたしどもは基本、平和志向である。と言つて、現行の日本国憲法（とくに、九条）の文言をそのままにしても、まったく、平和志向が推進されない、と強く主張します。

現行憲法は、内閣法制局の「解釈」により、すでに実質、改定済みである。文言をそのままにしても、現実政治としては、その実質改定に、追随することにしかないのである。さらに、軍事は、政治ないし統治の一部にすぎない。

が、戦争放棄が前提の、現行憲法には、政治体系ないし統治体系の一部として、軍事を明確に位置づける論理が、なにも書かれてゐないのだ。

現実の平和志向の政治として、自衛隊ないし日本国軍を、無難に運営するには、むしろ、憲法の前文から全体にわたり、さまざまな規定を、ていねいに盛り込む、全面改定こそが、必須なのだ。

「口先のみの見かけの姿勢のみの平和志向」でなく、現実政治として真剣に平和を志向するのなら、わたしどもの『令和日本国憲法案』への全面改定こそが、正解である。さう、ひろく深く、悟つていただけますでせうか。]